

株式会社エフエム茶笛

平成 23 年度第 4 回番組審議会議事録

- 1 . 開催年月日 : 平成 23 年 12 月 26 日 (月) 11 時 00 分 ~ 12 時 00 分

- 2 . 開催場所 : 株式会社エフエム茶笛 2 階 会議室

- 3 . 委員の出席
委員総数 : 7 名
出席委員数 : 6 名
出席委員 : 大山博 (番組審議委員会長) 水村雅啓 細田和男 小林昌幸
宮岡利雄 飯島静江
放送事業者側出席者 : 代表取締役社長 荻野 喜美雄
専務取締役 東 たか子
営業課長 宮岡 洋明

- 4 . 議 題 : 番組内容について

- 5 . 議事概要 : 議題に沿って各委員お一人お一人の放送聴取の感想・意見・疑問点などを挙げていただき、他の委員と意見を交わす形式にて議事を進行、必要に応じて放送事業者側出席者が説明・回答しながら会を進めた。

6 . 審議内容

委員 長：これより各委員からご意見をいただきます。

委員：放送内容は、申し分ないと思います。一聴した感覚では、キー局と区別がつかないほど、レベルアップしています。地域密着という面においてもよく取り組んでいます。もっともっと掘り下げてやっても良いですね。

委員：交通情報や工事の情報、鉄道の遅延情報など、こまめな情報の放送が定着しています。11月23日に西武池袋線が人身事故でダイヤが乱れていた時間帯があったのですが、私はFMチャッピーを聴いて大変助かりました。災害時も含めて、今後も正確な素早い情報の提供をお願い致します。

委員：交通情報については、入間市内なら国道16号線の河原町交差点、圏央道入間インターチェンジ付近の三井アウトレットパーク入間やコストコ入間倉庫店の周辺といった渋滞スポットを抱える放送エリアのため、重要性を感じます。

事業者：その通りです。特に後者のような商業施設渋滞は、市外の皆様から「入間は道が混んでいる」という先入観を持たれることにより、道路迂回の原因にもなり得るので、他の小売店やサービス業への集客の影響も考えなければなりません。交通渋滞の緩和策として、交通情報の発信については、グループ企業としても一層の取組みを考えています。1月からの入間ケーブルテレビのデータ放送では、お出かけ前に市内の渋滞情報が分かる画面を設ける計画です。

委員：間もなく開局15周年を迎えますが、計画はありますか？

事業者：4月の番組改編では、地域密着の番組制作を重視するパーソナリティを重用する予定です。

委員：実は先日、会話の中で、あるお店の話「知らない」と答えたら、「月刊茶笛」に書いてあったと言われて、もっと良く目を通すようにしました。

委員：フリーペーパー「月刊茶笛」を読んでもウェブサイトを見ても、地域密着への努力をひしひしと感じて、こうして頑張られていることで、一人でも多くの市民の皆さんがリスナーになっていただけるように祈っています。

委員 長：先般、議題に挙がりましたパーソナリティの（地名の）イントネーションについては、その後、委員の皆さんはいかがお感じでしょうか？

委員：感じなくなりましたので、これは改善の結果ですね。

委員 長：事業者による指導の結果が見受けられます。我々委員の存在意義にも関わりますので、議題に挙がりました問題点については、引き続き事業者からの指導を宜しくお願い致します。出席委員の皆様ありがとうございました。これにて議事を終了させていただきます。

（以上で議事終了）

7. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申又は改善意見の内容	事業者による対応措置	対応措置の実行年月日
特になし	特になし	

8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

本議事録を、下記の日時、方法にて公表・閲覧可能と致します。

・12月31日より、弊社ホームページ（URL <http://www.fmchappy.jp>）にて掲載。

9. その他の参考事項

特にありません。

以上

社名	株式会社エフエム茶笛
----	------------